

## SpicyLibra2022 アップデート内容

SpicyLibra2022 に次の機能追加及び不具合修正を行いました。

### 1. 機能追加

#### ① QR コード作成機能

従来、QR コード作成で指定できる項目は 1 項目でしたが、指定した項目の前と後ろに項目を指定し、データを結合して処理できるようになりました。

QR コードパラメーター設定画面に付加項目番号を設定できるように変更しております。

QRコード・MicroQRコードパラメーター編集

☐ データがない場合、フレーム 削除 ☐ MicroQRコードを作成する

レベル  (デフォルト 2) ☐ MicroQRコードの英数モードで、  
小文字を大文字に変換する。

バージョン  (デフォルト 0)

スケール  (デフォルト 4)

画像フィット方法

前に付加する項目番号   
後に付加する項目番号

標準のQRコードは、モデル2のみです。

中止 適用

#### ② PDF 面付機能

従来、PDF 面付では挿入画像に対してオブジェクトサイズの調整の設定ができませんでしたが、各種調整を指定可能としました。

面付基本データ作成の画面にオブジェクト調整選択コンボボックスを追加しました。

PDF面付け基本データ作成

面付けページ数の選択  画像フィット方法の選択  既存面付けデータ読込

面付けデータ保存

背丁・背標

背丁

折丁番号の数字書体  付加文字

背標

戻る

## 2. 不具合修正

PDF 面付機能では、背票を印字することを可能としておりましたが、ユーザー様よりうまく機能していない旨の連絡をいただき調査しましたところ、背票を実現する Rectangle オブジェクト配列から所定の Rectangle オブジェクトを取得する際に、従来、配列インデックスで取得していて OK となっていたところで、配列要素番号を変えても同一のオブジェクトしか取得できない現象が発生していました。

そのため、所定の Rectangle オブジェクトを取得する方法を変更することで当該現象の発生を抑えることができました。

2023 年 12 月 7 日

有限会社 スパイシーソフト